

平成 27 年度 個別 学力 試験 問題

数 学

(医 学 科)

解答時間 80 分

配 点 100 点

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 受験番号及び氏名を解答冊子の所定の欄に記入してください。
- 解答は解答冊子の指定された解答欄に記入してください。
解答冊子の裏面は使用しないでください。
- 解答冊子の4ページ目は使用しないでください。
- 解答冊子はどのページも切り離さないでください。
- 下書きは問題冊子の余白部分を使用してください。
- 試験時間中に問題冊子及び解答冊子の印刷不鮮明、ページの落丁及び汚損等に気が付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 解答冊子は持ち帰らないでください。
- 問題冊子は持ち帰ってもかまいません。

1

方程式 $y^2 = x^6(1 - x^2)$ が表す図形で囲まれた面積を求めなさい。

2 方程式 $x^4 + x^2 + 1 = 0$ の解で、実部と虚部がともに正のものを x_1 、実部が負で虚部が正のものを x_2 、実部と虚部がともに負のものを x_3 、実部が正で虚部が負のものを x_4 とする。

(1) この方程式を解きなさい。

(2) x_i^k ($k = 1, 2, \dots, 6$) を計算しなさい。

(3) 与方程式の解 x_i と自然数 n に対して、 $x_i^{4n} + x_i^{2n} + 1$ ($i = 1, 2, 3, 4$) を求めなさい。

3 正の実数 p_i, q_i ($i = 1, 2, \dots, n$) が $\sum_{i=1}^n p_i = \sum_{i=1}^n q_i = 1$ を満たすとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 不等式 $\log x \leq x - 1$ が成り立つことを証明しなさい。
- (2) 不等式 $\sum_{i=1}^n p_i \log p_i \geq \sum_{i=1}^n p_i \log q_i$ が成り立つことを証明しなさい。
- (3) $F = \sum_{i=1}^n p_i \log p_i$ の最小値を求めなさい。
- (4) 正の実数 a_i ($i = 1, 2, \dots, n$) に対して、 $G = \sum_{i=1}^n a_i \log a_i$ の最小値を求めなさい。